



令和3年度 **学 校 案 内**

農業やろうよ。

京都府内での農業の担い手を目指して!



京都府立農業大学校

Kyoto Prefectural College of Agriculture SCHOOL GUIDE



京都府立農業大学校は「グローバル」な大学です。グローバルとは、グローバルとローカルの統合語です。グローバルな環境変化に対応しながら、ローカルレベルで自ら立つ農業・地域社会の強みを活かす農業人を育てるのが、農大のミッションです。

このために構築された農大教育は実践的で、一般的な大学教育とは対照的です。有効な教育には、教育の基本的3要素(知識・技能・態度)の有機的統合が不可欠です。大学のカリキュラムでは知識は「理論」、技能は「方法論」、態度は「実習」です。農大教育では総教育時間の約6割が実習で、それで態度を獲得し、残る教育時間で理論と方法論を学び、知識と技能を修得します。実習での経験を理論的・方法的枠組の中で体系的に理解するようカリキュラムを編成しています。実習を軸とする帰納的アプローチにより課題解決能力の獲得を図っています。

実践的教育の狙いの第1は、生産者能力の涵養です。ほ場での農業生産の実習を通して、日本農業の原理を理解し、その強さを活かす農業生産能力を獲得します。第2は経営者能力の涵養です。実践プロジェクトを通して、自己管理するほ場で農業生産だけでなく農業経営も経験し、農業経営の基礎力を修得します。第3は指導者能力の涵養です。寮生活を通して、コミュニケーション能力やチームとして協働する能力など社会人基礎力を身につけ、地域社会を組織し指導する基礎力を獲得します。

府立農大生にはグローバルな農業人として、京都の農業、日本の農業を担うことが期待されています。

京都府立農業大学校名誉校長 河村 能夫

設置目的

京都府立農業大学校は、農業を志す者及び農業者に対し、農業に関する技術や知識を習得させるための教育や研修を行うことにより、農業の担い手となる人材を養成しています。

組織

農業大学校

農学科 2年制 (専修学校ではありません)

農業の担い手を養成するための実践的な教育

●野菜経営コース ●茶業経営コース

研修科 短期

多様な担い手を養成するための研修

就農ステップイン講座／緑の学園
農業機械士養成研修／農業経営能力養成講座

農学科【2年制】

■修学年数・定員 2年(全寮制) 1学年20人

教育内容

収益性の高い京野菜や宇治茶生産の担い手を養成するため、実践的な栽培技術や経営手法を習得するための授業を行っています。

教養科目

国語ⅠⅡ／情報処理ⅠⅡ／農業基礎

共通科目

農業簿記／植物生理ⅠⅡ／農業基礎／作物概論／園芸概論(野菜・花き)／茶業概論／農業経営／経営分析／気象学／作物保護／農業機械／農産加工・調理／農業機械操作論(大型トラクタ・農業機械実習)／土壌肥料／農学実験／農政時事／市場流通論／マーケティング論／就農計画／農業生産工程管理(GAP・GAP演習)／学生主体性開発プログラム

専攻科目

●野菜経営コース 園芸演習／葉根菜類／果菜類／花き類／園芸施設概論ⅠⅡ／園芸経営ⅠⅡ
●茶業経営コース 茶業演習／茶生産ⅠⅡ／茶病害虫・茶土壌肥料／茶製造／茶審査・製茶化学／茶経営ⅠⅡ

実習(共通)

基本実習／専門実習／作物実習／農家派遣実習

修学資金 制度

一定の要件を満たす者は、京都府立農業大学校修学資金の貸与(授業料及び入学料)を受けることができます。卒業後5年間、京都府内で就農した場合は返還が全額免除されます。

野菜経営コース

露地野菜グループ



ナス、スイカ、キャベツ等の露地で栽培する品目を中心とした経営について学びます。



伝統野菜グループ



京の伝統野菜を中心に、葉根菜類から果菜類まで幅広く学びます。



野菜・花きグループ



野菜栽培だけでなく、切り花、花壇苗、鉢花など、野菜と花の複合経営を学びます。



施設野菜グループ



トマト、ネギ等の施設栽培を中心とした経営について学ぶとともに養液栽培の基礎についても学びます。



茶業経営コース

煎茶、玉露の栽培・製造技術の習得、茶の品質評価、効能など緑茶全般について学びます。
2年生では1人当たり20a程度の茶園管理を担当し、実践できる技術を身につけます。



野菜経営コースでは…

就農に役立つ実習として、1年生ではグループ単位でビニールハウスでの栽培、管理、収穫などの実習を行います。2年生は1人でビニールハウスや露地ほ場の一定面積を受け持ち、経営感覚を身につけます。



実践プロジェクト学習

学生が自ら設定した課題を実践し、結果をとりまとめることで、課題の解決方法や栽培技術を習得する「実践プロジェクト学習」に取り組んでいます。



地域とのつながり



地域FM局にも出演しています。



地域イベントにも積極的に参加しています。

資格・特別講習など

在学中に就農・就業などに必要な資格を取得することができます。

- 大型特殊自動車運転免許(農耕用)
- 危険物取扱者(乙種・丙種)
- 小型車両系建設機械運転技能講習
- 小型フォークリフト運転技能講習
- 農業機械士
- 日本農業技術検定
- 日本茶アドバイザー
- 農業簿記検定
- 狩猟免許(わな猟)
- 日本茶インストラクター



大型特殊自動車運転免許試験



小型フォークリフト運転技能講習



小型車両系建設機械運転技能講習

研修科【短期】

農業機械士養成研修

農業機械に関する安全知識、整備技術、運転並びに利用技術を学びたい農業者を対象に、学科と実技を7日間開催しています。



就農ステップイン講座

種まきから収穫まで野菜栽培の要点を学べる講座を、座学と実習により開催しています。



先輩からの一言



令和2年度卒
野村 光英さん

私の実家は非農家です。しかし、幼少期の頃に知人農家の畑作業を手伝う中で農業の魅力に気付きました。高校では普通科に進学し農業に接する機会がありませんでしたが、卒業後には農業に関わりたと思い、調べていたら先生から「農業大学校」のことを教えていただきました。生産から販売、経営等の様々なことが学べると知り入学しました。

入学して最初は知識や技術もなくゼロからのスタートでしたが、二年生でのプロジェクトや夢である自営の為に先生や先輩、同期の力を借り、知識等を身に付けていきました。

プロジェクトでは「栽培するなら良いものを」と考え、日頃からしっかりと管理を行った結果、多種多様の作物を出荷することができました。この経験は、将来自営した際の助けになると思います。

現在勤めている農業法人（久御山町）では、万願寺とうがらしの栽培を任せていただけていますが、農大での経験を生かして貢献し、少しずつ自分の夢へと近づいていきたいです。



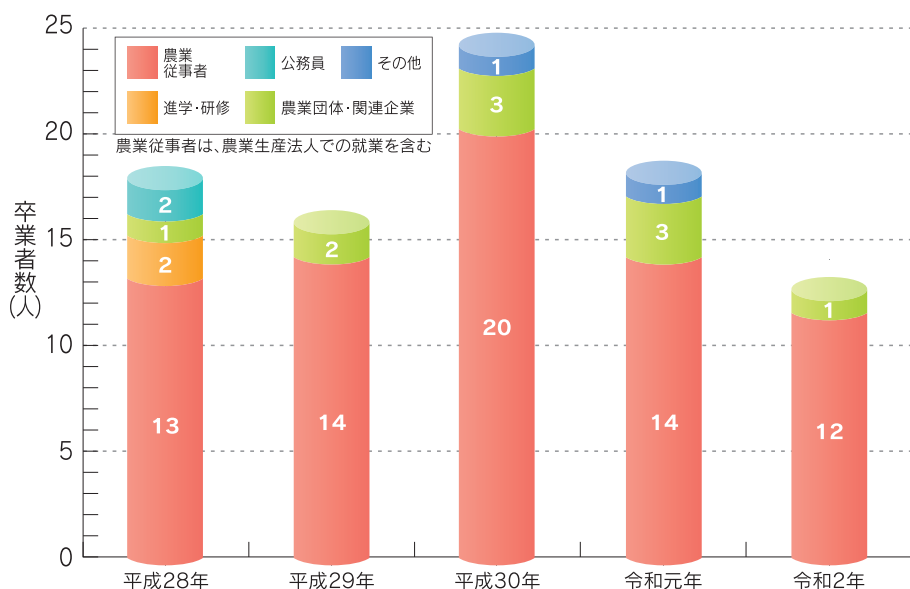
令和元年度卒
岡田 昶諒さん

私の家は農家で祖父が果樹を栽培していました。私は農作業などほとんどしたことがなく、農家を継ぐにあたり農業に関する知識が何もなくあったため、農業基礎から農業経営まで必要な知識を2年間で学べる場所があると知り、農業大学校に入学しました。

農業大学校は寮生活ということもあり、今までの学校生活とは少し違った体験ができました。一緒に生活する仲間がいると、様々なことが起こりますが、皆で協力して生活することでコミュニケーション能力や協調性などが学べました。また、掃除・洗濯・炊事を自ら行うことでその大変さを知ることができ、親へのありがたみも感じる事ができました。寮生活は生涯を通して良い経験だと思います。

学業の方では、1年生の前半は、農業基礎をしっかり学べ、後半は応用編になり、翌年の栽培計画書を作成します。2年生になると栽培計画書の通りに栽培できるように、自分で日程を組み作業をすることで、自主性や計画性を育む授業になります。また、作物が病害や害虫に侵されている場合、どのような薬剤を使用すればいいか等、自己解決できる能力を育てることもでき、自分で解決できないときは先生に問題点を伺い、ともに解決するなど良い授業体系になっていると感じました。これらの経験を活かし自分の農業経営を発展できるように精進していきます。

卒業生の進路状況（最近5年間）



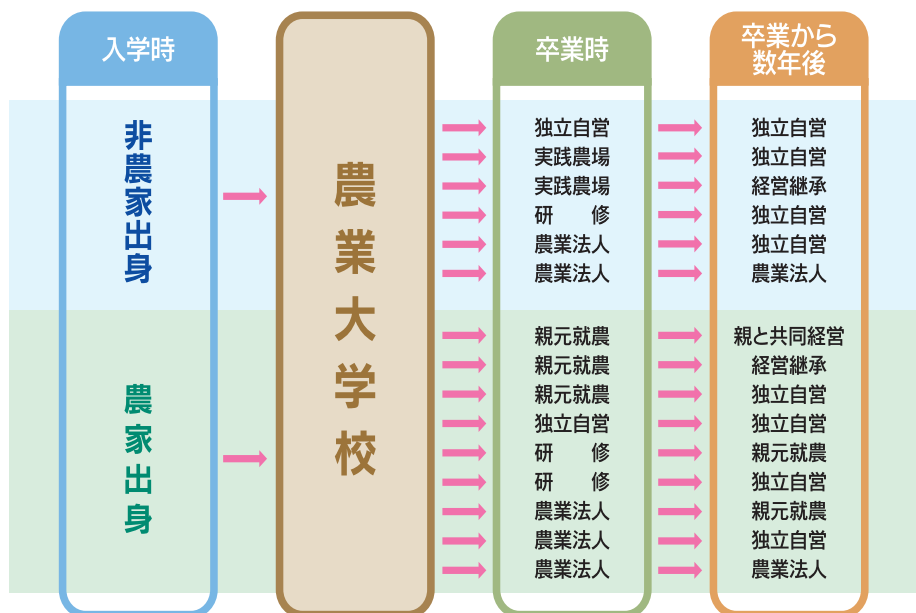
主な就職先（農業生産法人）

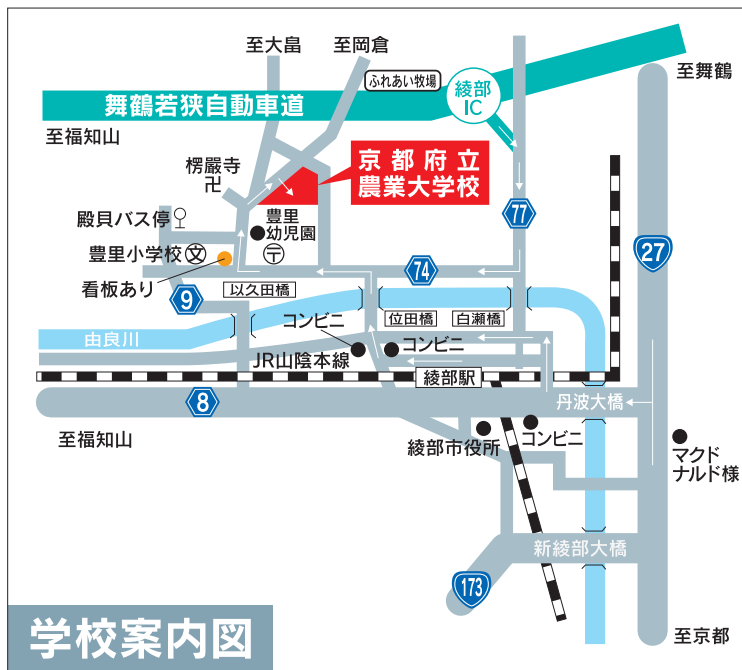
- 株式会社 歩里
- 株式会社 武蔵農園
- 株式会社 中嶋農園
- こと京都株式会社
- 戸田農園
- 株式会社 八百一の郷
- 株式会社 アグロス胡麻郷
- 株式会社 村田農園
- 株式会社 井野井農園
- 株式会社 松北園茶店
- 株式会社 堀井七茗園
- 株式会社 誠農海部株式会社
- 株式会社 おさぜん農園
- 株式会社 村田農園
- 株式会社 有あつがるふあーむ など
- 株式会社 農夢
- 株式会社 山末農園
- 株式会社 新田農園
- なががわファーム
- 株式会社 夜久野野種農場
- 株式会社 ワタミファーム
- 株式会社 京都杉田農園
- だん弥
- 淀苗芋七
- 株式会社 アグリランドさんとよ
- 株式会社 ファームきぬがわ
- 株式会社 丹後岩木ファーム
- 株式会社 丹波西山
- 株式会社 いずみ

学校設備



卒業後の主な就農パターン





タクシー

JR山陰本線「綾部駅」下車 北西へ約5キロ
JR綾部駅からタクシー 約10分

バス

あやべ市民バス JR綾部駅南口から「志賀南北線」に乗車
「殿貝バス停」下車 徒歩30分（※便は1時間に1本の割合です）

車

舞鶴若狭自動車道「綾部インター」を出て、府道77号を南に進み
府道74号を西へ、豊里幼稚園を北に折れて岡倉方面に進む



京都府立農業大学校

〒623-0221 京都府綾部市位田町桧前30
TEL 0773-48-0321 FAX 0773-48-0322
E-mail kyo-nodai@pref.kyoto.lg.jp
URL <http://www.pref.kyoto.jp/kyonodai/>